

舞台芸術創造セミナー

舞台芸術における映像 マルチプルな映像の手法

新しい舞台芸術作品を創造していくために、アーティストや制作担当者が知っておくべき「舞台技術」に関するセミナー「舞台芸術創造セミナー」。今回は、映像を介した新たな身体表現を展開するダンス・プロジェクト「ON VIEW」で来日中のスー・ヒーリー氏（振付家・映像作家）、ジャッド・オヴェルトン氏（撮影監督）によるレクチャーを行います。また、映像を活用したパフォーマンスやインスタレーションを制作している伏木啓氏（映像作家）と井垣理史氏（美術家）によるワークショップも行います。



Photo: Cheung Chi Wai



「見るもの」「見られるもの」の関係の変化、動いている身体に対する考察など、振付家・映像作家のスー・ヒーリー等が「ON VIEW」を事例に、これまで20年にわたって追及してきたダンスと映像の深遠な世界について語ります。

レクチャー

2018年 9月16日(日) 14:00 ~ 15:30

アートスペース A (愛知芸術文化センター12階)

無料

Sue Healey スー・ヒーリー

振付家・映像作家

オーストラリア・シドニーを拠点に活動。様々な形態、知覚、空間、コンテキストに向き合いダンスを創作し、アジア、米国、英国、オーストラリア、ニュージーランドで発表している。2014年オーストラリア・カウンシル・フォー・ジ・アーツよりクリエイティブ・フェローシップを受賞。2015年メルボルン大学よりピクトリアン・カレッジ・オブ・アーツ・名誉フェローシップを受賞。映像作品でも広く評価されており、これまでにオーストラリアダンス賞のフィルム / ニューメディア / インディペンデントダンスなど5部門、リールダンス (オーストラリア)、香港ダンスアワードのベスト・ビジュアル・デザイン部門などを受賞。また、数多くの主要な国際映画祭で自身の作品が上映されている。

Judd Overton ジャッド・オヴェルトン

撮影監督

撮影監督として国際的に活動。オーストラリアン・フィルム・テレビジョン・ラジオ・スクールより修士号を取得。演劇、コメディ、テレビドラマ、長編映画、アート系映画の制作を主なフィールドとしている。現在はロサンゼルスを拠点に活動し、Netflix オリジナル作品『レットダウン ママはつらいよ』、2シーズンにわたり受賞歴のある『No Activity』(CBS テレビ、製作:ウィル・フェレル)などの撮影を担当。

振付家・スー・ヒーリーとのコラボレーションは、長編映画『Virtuosi』や「ON VIEW」シリーズなど、10本の映像・インスタレーション作品にわたり、数々の受賞歴がある。

「ON VIEW」は、日本・オーストラリア・香港での共同制作プロジェクト。カメラを通して捉えたダンスを、オンライン・ストーリーミング、映像インスタレーション、公演の3つで表現する。2020年愛知県芸術劇場ほかで世界初演予定。



ワークショップ

パフォーマンスやインスタレーションなどで映像を利用する場合のより効果的な舞台制作手法について、小ホールなどを会場に具体的な実験を試みるワークショップ

2019年 2月26日(火)・27日(水)

小ホール (愛知芸術文化センター地下1階)

※ 時間等詳細はウェブサイト等でお知らせします。

参加費

2,000円

伏木 啓

映像作家・演出家

映像表現を軸に、時間意識や記憶における線形性と非線形性の重なりを主題とした作品や、特定の場所の歴史的、空間的特徴にアプローチした作品を制作している。マルチメディアによる映像インスタレーション『double-blind』シリーズ (2013~) や、様々なメディアを複合的に扱った舞台作品『dialogue』(2017)などを発表している。名古屋学芸大学 映像メディア学科 准教授。

井垣 理史

美術家

空間表現を専門とし、様々な素材を用いて「隙」や「間」を浮かび上がらせるインスタレーションを制作している。また、「廃材」「資材」が循環する仕組みのデザインを研究課題としソノタデザイン研究所を主宰している。近年は、中川運河の水上を利用した映像インスタレーション『waltz』や舞台作品『dialogue』を伏木と協働で制作し発表している。名古屋学芸大学 デザイン学科 准教授。

レクチャー
申込み
(先着順)

メール ws3@aaf.or.jp

【件名】舞台芸術創造セミナー・レクチャー申込み

①名前 (ふりがな) ②所属 (勤務先、学校等) ③連絡先 (メールアドレス、電話番号、住所)

※ ワークショップの申込みは
2018年12月頃から開始します。

※ご記入いただいた個人情報は愛知県芸術劇場 (公益財団法人愛知県文化振興事業団)にて厳重に管理し、本事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。

主催・お問合せ

愛知県芸術劇場

TEL: 052-971-5609 MAIL: event@aaf.or.jp

協力: 名古屋学芸大学

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
一般財団法人 地域創造

